

令和 6 年度

おい町教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

おい町教育委員会

目次

はじめに	1
1. 教育委員会の点検・評価について	2
2. おおい町教育大綱	3
3. 令和6年度 おおい町教育方策	6
4. 令和6年度おおい町教育委員会の活動状況	10
5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート	15
6. 令和6年度教育委員会関係全事業（82事業）	20

はじめに

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の一部改正により、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うこととなりました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即した事業について、自ら評価を行い、その結果を公表することにより、着実に計画の実現が図られます。

このような観点から、おおい町教育委員会では令和6年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について具体的な内容の評価・点検を行いました。

1. 教育委員会の点検・評価について

1 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和6年度実施事業について、教育委員会の活動、教育委員会が管理・執行する事務、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務の3区分に分け実施しました。

2 点検・評価の構成

(1) 教育委員会の活動

教育委員会の運営改善、教育委員会の会議の公開・保護者や地域住民への情報発信等6項目について、事業の点検・評価を行いました。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関すること、学校教育及び社会教育の一般方針を定めること等、教育委員会の規則で規定する16項目について、点検・評価を行いました。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

第2次おおい町総合計画の教育分野に掲げる項目のうち、生涯学習の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成、地域教育の推進の4区分の施策に関する事業について、点検・評価を行いました。

3 点検・評価の方法

点検・評価にあたっては、自己点検・評価シートにより、事業状況を把握するとともに、事務事業の成果と課題について、3段階で内部評価を行いました。

評価	評価基準
A	十分な成果がみられた
B	おおむね成果がみられた
C	成果がみられなかった
—	評価対象外

2. おおい町教育大綱

おおい町教育大綱

1 策定の趣旨

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項の規定に基づき、町長が定めるおおい町の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針です。

また、この大綱において、第2次おおい町総合計画に基づく教育施策の中で、今後10年に講じる具体的な重点施策について定めます。

2 計画期間

この大綱が対象とする期間は、第2次おおい町総合計画との整合性を図るため、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度までの10年間としています。

3 本町が目指す教育の姿

ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で伸ばす教育

穏やかな川の流れが山と里、そして海をつなぐ豊かな自然環境と、地域の絆や豊かで優しい人情に恵まれたおおい町では、その特色を活かして、少子高齢化時代の、未来を支える人材育成に努めなければなりません。

また、町の総合的な教育力の向上のためには、町民一人ひとりがふるさと“おおい”との絆を大切にし、全体を俯瞰しながら課題を共有し、連携・協働して取り組まなければなりません。

そして、ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育み、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材を育成します。

さらに、地域の人々から歴史と伝統を学ぶとともに、様々な交流によって学びを高めます。

4 基本施策

(1) 生涯学習の充実

町民一人ひとりが自己を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる学習機会を充実し、生涯学習の成果を人々と社会に還元する循環の機会を拡充します。さらに、身近にスポーツやレクリエーションを楽しみ、健康づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ活動を充実するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図ります。

(2) 学校教育の充実

学ぶ楽しさへの気づきを促し、学習意欲の向上に努め、基礎的な知識・技能の習得はもとより、思考力・表現力を育成し「確かな学力」や「生きる力」を育みます。また、体験・交流活動により、地域を愛する豊かな心を育成するとともに、体力の向上を図ります。さらに、ICT機器のさらなる活用や外国語教育の充実、アクティブ・ラーニングの導入を図り、特色ある教育を推進します。

(3) 地域教育の推進

家庭、学校や地域の教育力を連携し、地域が一丸となった地域教育を推進します。また、新たなリーダーの発掘・育成を進めるとともに、お互いの人権を尊重し、男女がともに活躍できる地域を目指して取り組みます。さらに、町民が主体的に文化・芸術にふれあう場を充実し、ふるさとの芸能や伝統文化の保存、継承、創造を図るとともに、文化財や歴史を積極的に発信し、文化面での交流を進めます。

(4) 青少年の健全育成

家庭、学校や地域社会等の連携を強化し、幅広い視野と多様な価値観を養います。また、国際交流や地域間交流を活性化し、幅広い分野で活躍できる資質や能力を育み、社会参加を促します。さらに、青少年教育、指導活動や相談事業を充実し、日常的な善い行いの顕彰に努めるとともに、問題を早期発見し、積極的な生徒指導を行うことによって規範意識の低下を防ぎます。

5 重点施策

「第2次おい町総合振興計画」の基本施策を本大綱の基本施策と位置付けるとともに、以下の重点施策に取り組みます。

(1) 生涯学習の充実

①生涯学習体制の充実

- ②生涯学習環境の充実
- ③スポーツ活動の推進
- ④スポーツレクリエーション活動の場の充実
- ⑤交流の促進

(2) 学校教育の充実

- ①「確かな学力」と「生きる力」「学ぶ喜び」の育成
- ②特色ある教育の推進
- ③教育環境の整備

(3) 地域教育の推進

- ①地域教育の充実に向けた環境整備
- ②人権教育の推進
- ③文化・芸術活動の促進
- ④交流の促進

(4) 青少年の健全育成

- ①子どもに関わる団体のネットワーク化による連携強化
- ②ジュニアリーダーの育成
- ③子どもを地域で育てる取組の推進
- ④社会参加や交流の促進

3. 令和6年度 おおい町教育方策

1 生涯学習の充実

(1) 生涯学習体制の充実

- 1) 生涯学習推進委員会や各種団体との連携を図る中で、地域の特色ある取組を進め、多彩な文化活動・スポーツ活動を展開します。
- 2) リーダーの育成に向け、新たな人材の発掘を進めるとともに、人材情報の収集・整理・研修や資格取得の支援に努めます。
- 3) 体験学習や地域行事等の機会を通じて世代間交流を進めます。

(2) 生涯学習環境の充実

- 1) 地区公民館を地域のコミュニティ活動の拠点に位置づけ、特色を活かした地域作りを進めるとともに、関係機関と連携しながら活動拠点の充実を図ります。また、図書館と各学校が連携し、子どもたちが読書に親しめる環境づくりを進めます。
- 2) 文化・体育的事業等を通じた町内の交流促進や各種大会等を通じて地域間、世代間交流を活性化します。
- 3) 地域住民が、地域の自然、歴史、文化等に関する活動を活発に行えるよう、郷土史料館・暦会館と他の施設などとの連携を深め、機会や場の提供に努めます。

(3) スポーツ・文化活動の促進

1) スポーツ・文化団体等の育成

スポーツ団体の競技力向上と組織強化の取組を支援し、ジュニアアスリートの育成に努めます。また、文化活動団体の組織強化と後継者の育成にも努めます。

その他、中学校の休日部活動の地域移行の受け皿となり得る団体等への理解促進と活動の条件整備を推進します。

2) 体育・文化活動への参加促進

誰もが生涯を通じてスポーツや文化活動を楽しめるよう、活動を推進するとともに、各種サークルの活動を支援します。

3) 「スポーツ少年団」、「文化少年団」の育成

魅力ある「スポーツ少年団」、「文化少年団」の育成を行い、団員及び指導者の相互交流を進め、親睦の輪を広げるとともに、さらなる活性化を図ります。

4) 育成体制の充実

各種団体の育成や組織の拡大を図るため、「スポーツ協会」や「スポーツ推進委員」、「文化協会」、「国際交流協会」との連携を強化します。

5) 障がい者スポーツの充実

障がいのある人が積極的にスポーツに関わることができるよう、障がい者スポーツの推進を図ります。

6) 施設の充実

社会体育施設等の維持・整備に取り組み、利用者の利便性の向上を図ります。

7) 国際交流の推進

幅広い視野と多様な価値観を養うため、国際交流を進めます。

新たに、台湾新北市淡水区との交流に関する覚書締結に伴い、住民の皆さんの交流を推進します。

2 学校教育の充実

(1) 「確かな学力」と「生きる力」の育成

1) 町費負担講師の配置等により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな教育を推進します。

2) 生きる力の基盤となる体力づくりに取り組むとともに、豊かな心を育成します。
また、家庭、地域と学校が一体となり、子どもを育てる環境づくりに取り組みます。

3) いじめや不登校などの状況を早期に把握し、情報を共有し、的確に対応するとともに、自他の生命を尊重する指導や個に即した生徒指導に努めます。

4) 差別や偏見がなく個人を大切にする人権教育に取り組みます。

(2) 特色ある教育の推進

1) 児童生徒の英語力向上に向け、英語指導助手の配置や外部検定試験を実施するなどの取組を進めます。

2) 信頼される学校づくりを目指し、地域住民との協創による学校運営に取り組みます。

大島小学校では、地引網体験や地域の伝統食である「へしこ」づくり体験、名田庄小学校では、鯖街道踏破体験を行います。

3) ふるさと学習を推進し、自然体験、社会体験や職場体験等、人々とのふれあいを通じて、ふるさとへの愛着や誇りにつなげる取り組みを進めます。

4) DX を推進し、個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けて取り組みます。

5) SDG's の観点や発電所立地（電力供給地）の町として、エネルギー教育を推進します。

(3) 教育環境の整備

- 1) 児童・生徒の個々に合ったきめ細かな指導を実施するため、学習・生活支援員を配置し、また、いじめや不登校等問題を抱える児童・生徒の課題解決や未然防止のため、特別支援員、適応支援員・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーを適切に配置し、教育環境の充実を図ります。
- 2) 電子黒板等の ICT 機器更新を継続するとともにタブレット端末の早期更新に向けた取り組みを行います。
- 3) 教職大学院受講の支援やおい教研の活性化を通じ、常に自己研鑽に取り組み、個性や能力を活かした特色ある指導法を追求する、熱意ある教員を養成します。
- 4) 働き方改革を喫緊の課題とし、学校の業務改善、教員の超過勤務の削減を進め、教員の働き方改革に取り組みます。
- 5) 保護者向け学校ガイドの作成、学校・保護者間の連絡等のオンライン化、ホームページの充実等により保護者連携を進めます。
- 6) 学校施設の計画的な改修を実施し、社会の変化に対応した学習環境・機能の充実を図ります。
- 7) 子どもたちに望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の充実、及び、健康教育の推進を図ります。

3 地域教育の推進

(1) 地域教育の充実に向けた環境整備

1) 拠点の充実

公民館を活用し、地域の教育力を高め、家庭、学校や地域との連携を含めた歴史・文化の伝承、郷土料理や農林漁業体験等の特色を活かした教育活動を推進します。

2) 人材の育成

リーダーの掘り起こしと地域での教育活動や、各世代の活動を支援します。

3) 体力づくり

公民館活動の一環として、スポーツ活動の充実を図ります。

4) 推進組織等の連携

公民館活動及び社会教育活動の推進のため、「おい町社会教育委員」との連携を強化し、「おい町公民館運営審議会」からの指導や助言を受け、活性化に努めます。

（２）人権教育の推進

- 1) 人権メッセージの募集等を通じて、人権問題を身近にとらえ考えていけるような人権教育や啓発を行います。
- 2) 人権問題との関わりを自覚できる研修会や講演会を実施するとともに、指導者を育成します。

（３）文化・芸術の振興

- 1) 文化・芸術に関する住民意識を一層高めるために、広報活動や文化に親しむための活動を通じて、文化にふれあい、楽しむ心を育成します。
- 2) 文化・芸術の担い手である団体等の活動を支援するとともに、有形・無形の文化財や祭等の保存、継承の活動を支援します。
また、文化財等のデジタルアーカイブ化を推進します。
- 3) 図書館や郷土史料館、暦会館などの文化施設を中心に、郷土の様々な文化の再発見や文化人との交流等、文化・芸術を通じたふれあいを活性化します。

4 青少年の健全育成

（１）関係機関との連携

- 1) 公民館、団体、保護司、民生委員、児童委員等との連携を強化し、相談体制を強化するとともに、地域ぐるみの青少年健全育成に取り組みます。
- 2) 「青少年愛護センター」や「青少年育成町民会議」等の団体の活動を活性化します。また、新たな連携を模索し、地域が求める活動に取り組みます。

（２）ジュニアリーダーの育成

- 1) 自らが運営・活動できる団体を目指し、ジュニアリーダー組織の育成に取り組みます。

（３）子どもを地域で育てる取組の推進

- 1) 子どもを地域で育てる取組を推進するため、子どもに関わる機関・団体との情報共有、連携を図ります。

4. 令和6年度おおい町教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 教育委員会の開催状況（定例会6回・臨時会3回）

区分	開催日	議案番号	議題名等	審議結果
第3回臨時会	令和6年5月13日	報告	おおい町教育委員会事務局職員の任免について	-
第4回定例会	令和6年5月29日	24	令和6年度教育予算(6月補正)見積について	原案可決
		25	工事請負契約の締結について (総合町民センター大ホール音響設備更新工事)	
		報告	おおい町教育方策について	-
			おおい町立学校給食センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について	
			おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の委嘱について	
			おおい町図書館協議会委員の委嘱について	
第5回定例会	令和6年7月29日		おおい町立学校体育施設管理指導員の委嘱について	
		26	令和7年度使用 中学校教科用図書の採択について	原案可決
		27	おおい町指定有形文化財の指定について	
		報告	おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の委嘱について	-
第6回臨時会	令和6年8月27日	28	令和5年度教育予算(9月補正)見積について	原案可決
		29	動産の取得について(学校ICT機器(電子黒板))	
第7回定例会	令和6年9月30日	30	令和5年度 おおい町教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告について	原案可決
		31	おおい町教育委員会事務局職員の任免について	
		報告	おおい町会計年度任用職員(教育行政事務等補助員)取扱要綱の一部改正について	-
			おおい町会計年度任用職員(おおい町立学校臨時講師)取扱要綱の一部改正について	
			おおい町立学校体育施設管理指導員の委嘱について	
第8回定例会	令和6年11月25日		おおい町図書館協議会委員の解任について	
		32	令和5年度教育予算(12月補正)見積について	原案可決
		33	おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について	
		34	工事請負契約の締結について (はまかぜ交流センター空調設備更新工事)	
		35	工事請負変更契約の締結について (フィットネスセンター改修工事)	
		36	おおい町図書館協議会委員の任命について	

区分	開催日	議案 番号	議題名等	審議 結果
		37	指定管理の指定について(若州一滴文庫)	
		38	指定管理の指定について(総合運動公園)	
第1回 定例会	令和7年1月28日	報告	工事請負契約の締結について(大飯中学校校舎等改修工事)	-
			おおい町立図書館の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	
第2回 臨時会	令和7年2月18日	1	令和6年度教育予算(3月補正)見積について	原案 可決
		2	令和7年度教育予算見積について	
		報告	おおい町高等学校等通学費助成金交付要綱の一部改正について	-
第3回 定例会	令和7年3月28日	3	おおい町立学校医の委嘱について	原案 可決
		4	おおい町立学校眼科医の委嘱について	
		5	おおい町立学校歯科医の委嘱について	
		6	おおい町立学校薬剤師の委嘱について	
		7	おおい町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	
		8	おおい町社会教育委員の委嘱について	
		9	おおい町立公民館運営審議会委員の委嘱について	
		10	おおい町立学校体育施設管理指導員の解嘱及び委嘱について	
		11	おおい町教育委員会事務局職員の任免について	
		報告	令和7年度教育方策について	-
			おおい町立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について	

2 教育委員の活動状況（教育委員会以外のもの）

※教育委員会で諸般の報告事項を記載

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和6年4月1日	教職員着任式	
令和6年4月8日	町立小・中学校入学式	
令和6年4月9日	第1回福井県市町教育長会議	福井市 県庁
令和6年5月7日	学校訪問（名田庄小、名田庄中）	
令和6年5月8日	学校訪問（本郷小、大島小）	
令和6年5月9日	第1回福井県町教育長会	若狭町 パレア若狭
令和6年5月10日	学校訪問（大飯中、佐分利小）	
令和6年5月10日	おおい町スポーツ推進委員協議会総会	
令和6年5月10日	社会教育委員公民館審議委員合同会議	
令和6年5月14日 ～5月15日	全国町村教育長会定期総会	東京都
令和6年5月16日	第1回嶺南地区協議会	嶺南教育事務所
令和6年5月20日	第1回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和6年5月20日	嶺南地区教育委員会協議会総会	嶺南教育事務所
令和6年5月20日	若狭地方教育委員会連絡協議会総会	嶺南教育事務所
令和6年5月22日	前期学校訪問	名田庄中
令和6年5月22日	第2回福井県市町教育長会議	福井市 県庁
令和6年5月24日	福井県市町教育委員会連絡協議会	鯖江市
令和6年5月24日	前期学校訪問	大島小
令和6年5月28日	第1回中学生の休日活動支援協議会	
令和6年5月29日	第1回福井県へき地複式教育振興会評議員会	オンライン会議
令和6年5月30日	学校訪問（名田庄中）	
令和6年5月31日	学校訪問（大飯中）	
令和6年6月3日	前期学校訪問	大飯中
令和6年6月7日	前期学校訪問	本郷小
令和6年6月13日	前期学校訪問	名田庄小
令和6年6月17日	前期学校訪問	佐分利小
令和6年6月18日	第3回県市町教育長会議	オンライン会議

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和6年6月20日	青少年愛護センター運営委員会	
令和6年6月20日	青少年育成おおい町民会議総会	
令和6年6月27日	若狭地区教育長会情報交換会	嶺南教育事務所
令和6年6月28日	おおい町人権教育推進協議会	
令和6年6月29日	若狭地区教育長会議	小浜市
令和6年7月4日	文化財保護委員会	
令和6年7月5日	おおい町虐待防止等ネットワーク協議会	
令和6年7月8日	第4回県市町教育長会議	
令和6年7月17日	部活動地域移行若狭4市町情報交換会	
令和6年7月17日	第1回おおい町教育支援委員会	
令和6年7月23日	第2回嶺南地区協議会	嶺南教育事務所
令和6年8月8日	公立小浜病院組合教育委員会	公立小浜病院
令和6年8月9日	第5回県市町教育長会議	オンライン会議
令和6年8月22日 ～8月23日	第2回嶺南地区教育長会	敦賀市
令和6年9月2日	第6回県市町教育長会議	オンライン会議
令和6年9月11日	学校訪問（本郷小、大飯中）	
令和6年9月13日	学校訪問（佐分利小、大島小）	
令和6年9月19日	学校訪問（名田庄小、名田庄中）	
令和6年9月20日	人権教育推進協議会	
令和6年9月25日 ～9月26日	福井県市町教育長会情報交換会	若狭町
令和6年10月1日	第2回おおい町人権教育推進協議会	
令和6年10月15日 ～10月16日	福井県市町教育長研修会	福井市
令和6年10月18日	後期学校訪問	大島小
令和6年10月20日	第47回全国育樹祭	福井市
令和6年10月24日	後期学校訪問	名田庄小
令和6年10月25日	後期学校訪問	大飯中
令和6年10月28日 ～10月29日	嶺南地区教育長会県外視察研修	石川県加賀市
令和6年10月31日	後期学校訪問	本郷小
令和6年11月1日	後期学校訪問	名田庄中

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和6年11月8日	人権教育推進協議会先進地視察研修	越前市
令和6年11月11日	後期学校訪問	佐分利小
令和6年11月26日	第2回おおい町中学生の休日活動支援協議会	
令和6年11月28日	第2回福井県へき地複式教育振興会評議員会	オンライン会議
令和6年11月29日	第7回県市町教育長会議	オンライン会議
令和6年12月7日	人権教育「さわやかライフ講座」	
令和6年12月20日	第4回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和6年12月26日	第2回おおい町教育支援委員会	
令和7年1月12日	おおい町はたちのつどい	
令和7年1月20日	第5回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和7年2月1日	文化財防火デーに伴う文化財防ぎょ訓練	妙応寺(名田庄中)
令和7年2月12日	第8回県市町教育長会議	オンライン会議
令和7年2月12日	第3回おおい町人権教育推進協議会	
令和7年2月18日	総合教育会議 教育懇談会	
令和7年2月26日	公立小浜病院組合教育委員会	公立小浜病院
令和7年3月10日	町立中学校卒業式	大飯中、名田庄中
令和7年3月14日	町立小学校卒業式	本郷小、佐分利小、大島小、名田庄小
令和7年3月18日	文化財保護委員会	
令和7年3月24日	第2回福井県町教育長会	オンライン会議
令和7年3月27日	第3回中学生の休日活動支援協議会	

5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方

おおい町教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することにより、政策の立案を的確に行うため自己点検・評価を行いました。なお、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第2次おおい町総合計画の主要施策に係る事業を点検・評価しました。 A：十分な成果が見られた B：おおむね成果が見られた C：成果がみられなかった

大項目	中項目	小項目	令和5年度		令和6年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	① 会議の開催回数	A	・定例会を6回、臨時会を1回開催した。	A	・定例会を6回、臨時会を3回開催した。
		② 教育委員会会議の運営上の工夫	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議の傍聴者の状況	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。
		② 議事録の公開、広報、公聴活動の状況	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和5年度は請求がなかった。	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和6年度は請求がなかった。
	(3) 教育委員会と事務局との連携	① 教育委員会と事務局との連携	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。
	(4) 教育委員会と首長の連携	① 教育委員会と首長との意見交換会の実施	A	・総合教育会議において1件の協議を行った。	A	・総合教育会議において1件の協議を行った。
	(5) 教育委員の自己研鑽	① 研修会への参加状況	A	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修に参加した。	A	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修に参加した。
	(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	A	・町内の小中学校6校の学校訪問を行い、各教室の授業内容を視察した。 ・訪問日は、いずれかの委員が出席するように努めた。	A	・町内の小中学校6校の学校訪問を行い、各教室の授業内容を視察した。 ・訪問日は、いずれかの委員が出席するように努めた。
② 所管施設の訪問		評価外	・新型コロナウイルスの影響により、施設訪問は実施していない。	A	・教育委員会所管施設にはイベント等開催時に訪問した。	
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関すること。	A	・おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について ・おおい町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・おおい町会計年度任用職員（教育行政事務等補助員）取扱要綱の一部改正について ・おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について 上記4件を委員会に諮り議決得る。 ・おおい町教育委員会における個人情報保護条例施行規則を廃止する規則について ・おおい町高等学校等通学費助成金交付要綱の一部改正について ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正について ・おおい町立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について 上記5件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。	A	・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について 上記1件を委員会に諮り議決得る。 ・おおい町会計年度任用職員（教育行政事務等補助員）取扱要綱の一部改正について ・おおい町会計年度任用職員（おおい町立学校臨時講師）取扱要綱の一部改正について ・おおい町立図書館の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について ・おおい町高等学校等通学費助成金交付要綱の一部改正について ・おおい町立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について 上記5件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。	
	(2) 学校教育及び社会教育の一般方針を定めること。	A	・教育方針を定めた。また、社会教育方針を定めた。	A	・教育方針を定めた。また、社会教育方針を定めた。	
	(3) 教育財産の取得について、法第28条第2項の規定に基づき町長に申出を行うこと。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和5年度中はなかった。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和6年度中はなかった。	
	(4) 教育予算その他議会の議決を経るべき事案について、法第29条の規定に基づき町長に意見を述べること。	A	・令和5年度6月補正予算（令和5年第3回定例会にて議決得る） ・令和5年度9月補正予算（令和5年第5回臨時会にて議決得る） ・令和5年度12月補正予算（令和5年第7回定例会にて議決得る） ・令和5年度3月補正予算（令和6年第1回定例会にて議決得る） ・令和6年度当初予算（令和6年第1回定例会にて議決得る）	A	・令和6年度6月補正予算（令和6年第4回定例会にて議決得る） ・令和6年度9月補正予算（令和6年第6回臨時会にて議決得る） ・令和6年度12月補正予算（令和6年第8回定例会にて議決得る） ・令和6年度3月補正予算（令和7年第2回定例会にて議決得る） ・令和7年度当初予算（令和7年第2回定例会にて議決得る）	
	(5) 教育委員会の所管に属する法第30条に規定する学校その他の教育機関設置又は廃止に関すること。	評価外	・令和5年度中はなかった。	評価外	・令和6年度中はなかった。	
	(6) おおい町教育委員会事務局組織規則（平成18年おおい町教育委員会規則第4号。以下「事務局組織規則」という。）に規定する事務局の職員及び市町村立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号。以下「給与負担法」という。）第1条に規定する職員以外の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。ただし、教育委員会が別に指定する職員に係るものを除く。	A	・令和6年第2回定例会で人事について承認した。 （令和6年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）	A	・令和7年第3回定例会で人事について承認した。 （令和7年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）	

大項目	中項目	小項目	令和５年度		令和６年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
教育委員会が管理・執行する事務	(7) 給与負担法第1条に規定する職員の任免その他の進退について内申に関すること。		評価外	・令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
	(8) 前号の職員の人事及び服務の監督の一般方針を定めること。		評価外	・令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
	(9) 事務局組織規則に規定する事務局及び教育機関の職員（給与負担法第1条に規定する職員を除く。）の懲戒処分の決定に関すること。		評価外	・懲戒処分は令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
	(10) 法令又は条例に基づく各種委員の任命、委嘱または解嘱に関すること。		A	・おおい町立学校歯科医 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町社会教育委員 ・おおい町公民館運営審議会委員 ・おおい町青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 ・おおい町立公民館館長 ・おおい町立図書館館長 ・おおい町立郷土史料館館長 ・おおい町暦会館館長 ・おおい町立公民館主事 ・おおい町社会教育指導員 ・おおい町人権教育指導員 ・小浜藩松ヶ瀬台場跡再整備検討委員会 ・史跡小浜藩台場跡保存活用計画策定委員会委員 ・おおい町図書館協議会委員	A	・おおい町立学校医 ・おおい町立学校眼科医 ・おおい町立学校歯科医 ・おおい町立学校薬剤師 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町社会教育委員 ・おおい町公民館運営審議会委員 ・おおい町青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 ・おおい町図書館協議会委員	
	(11) 教育長職務代理者の職務を委任する職員を指定すること		評価外	・令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
	(12) 教科用図書の採択に関すること。		A	・令和６年度使用小学校教科用図書の採択について上記1件を委員会に諮り議決を得る。	A	・令和７年度使用 中学校教科用図書の採択について上記1件を委員会に諮り議決を得る。	
	(13) 文化財の指定又は解除に関すること。		評価外	・令和５年度中はなかった。	A	・おおい町指定有形文化財の指定について（谷川左近家文書 112点） 上記1件を委員会に諮り議決を得る。	
	(14) 重要な請願、陳情又は建議の処理に関すること。		評価外	・令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(15) 教育委員会に係る事務の管理及び執行状況の点検及び評価並びにその公表に関すること。		A	・令和４年度点検・評価を適正に行った。	A	・令和５年度点検・評価を適正に行った。	
	(16) その他教育行政の運営に関する基本方針の決定に関すること。		評価外	・令和５年度中はなかった。	評価外	・令和６年度中はなかった。	
	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	a.生涯学習推進計画の策定と推進（生涯学習推進計画策定事業）	A	・各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員の企画立案による講座等を実施した。新型コロナウイルス感染症が５類に引き下げられたことで、コロナ禍以前とほぼ同様の活動を行うことができた。 [各公民館の生涯学習推進事業] 本 郷： 6講座 12回 134人(延べ) 佐分利： 12講座 36回 869人(延べ) 大 島： 7講座 21回 214人(延べ) 名田庄： 17講座 20回 590人(延べ)	B	・各公民館ごとに生涯学習推進委員会と連携し、地域の特性を活かし、幅広い年齢層に向けた学習・体験教室の提供に務めた。 [各公民館の生涯学習推進事業] 本 郷： 1講座 1回 300人(延べ) 佐分利： 12講座 21回 385人(延べ) 大 島： 5講座 7回 73人(延べ) 名田庄： 13講座 14回 357人(延べ)
			b.指導者及びリーダーの発掘や研修（社会教育事業）	B	社会教育に関する各種研修会や研究大会等もコロナ禍前の活動に戻り、社会教育委員をはじめとして、公民館主事や関係機関の指導者が積極的に参加し、知見を深めた。	B	社会教育に関する各種研修会や研究大会等に、社会教育委員をはじめとして、公民館主事や関係機関の指導者が積極的に参加し、知見を深めた。
			c.各種サークル活動の育成（公民館活動事業・生涯学習講座開催事業）	A	・各公民館活動事業（生涯学習講座等） 新型コロナウイルス感染症が５類に引き下げられたことで、コロナ禍以前とほぼ同様の活動を行うことができた。 本 郷： 20講座 39回 705人(延べ) 佐分利： 21講座 82回 1,269人(延べ) 大 島： 21講座 53回 712人(延べ) 名田庄： 14講座 19回 848人(延べ) ・各公民館において定期的にInstagramやfacebookでの活動周知を行った。 ・公民館活動事業で継続して実施している教室は自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域77サークル、名田庄地域31サークル	B	・各公民館活動事業（生涯学習講座等） 本 郷： 14講座 37回 412人(延べ) 佐分利： 18講座 68回 997人(延べ) 大 島： 18講座 45回 580人(延べ) 名田庄： 11講座 17回 885人(延べ) ・各公民館において定期的にInstagramやfacebookでの活動周知を行った。 ・公民館活動事業で継続して実施している教室は自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域71サークル、名田庄地域29サークル
			d.世代間交流の促進（生涯スポーツ活動推進事業）	A	幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。 新型コロナウイルス感染症が第5類に移行され、5年ぶりに従来どおりの形式での町民スポーツ大会を開催した。 その他の各種スポーツ教室もほぼ従来どおりに実施できた。 各スポーツ団体の活動もコロナ禍前の活動を行うことができた。	A	幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。 町民スポーツ大会においては、コロナ禍前の競技に戻しての開催をスポーツ協会を中心に行うことができた。 各スポーツ団体の活動においても町民大会の実施や、部活動の地域移行に伴う活動も見受けられた。

大項目	中項目	小項目	令和5年度		令和6年度	
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	A	・文化協会主催の町民文化祭を3日間に渡って開催し、文化協会に所属するサークルの発表や展示を行った。また各踊り保存会に参加してもらいふるさと伝統踊りを披露した。 ・各種サークルが年間を通して各施設を活発に利用した。 ・「公民館まつり」や「地区文化祭」を開催し、公民館教室や自主サークルで制作した作品の展示を行った。	A	・文化協会主催の町民文化祭を2日間に渡って開催し、文化協会に所属するサークルの発表や展示を行った。また各踊り保存会に参加してもらいふるさと伝統踊りを披露した。 ・各種サークルが年間を通して各施設を活発に利用した。 ・「公民館まつり」や「地区文化祭」を開催し、公民館教室や自主サークルで制作した作品の展示を行った。
		② 生涯学習環境の充実	A	・総合町民センター（防火シャッター改修、改修工事実施設計） ・はまかぜ交流センター（高圧電源ケーブル改修） ・里山文化交流センター（空調機器更新工事～R6） ・大飯図書館・郷土史料館（郷土史料館映像展示設備更新） ・若州一滴文庫（防火水槽・駐車場整備工事、長屋棟屋根補修工事、本館ラウンジ敷物取替） ・総合運動公園（野球場改修工事R5～、）	A	・総合町民センター（維持補修等工事設計、内装等改修、大ホール音響設備更新、トイレ改修） ・はまかぜ交流センター（空調設備更新R6・R7、周辺フェンス補修） ・里山文化交流センター（空調機器更新R5・R6） ・大飯図書館・郷土史料館（自動体外式除細動器購入） ・若州一滴文庫（本館敷物等取替、業務用冷凍冷蔵庫更新、自動体外式除細動器購入） ・厩舎館（空調機更新、アプローチ土間タイル補修） ・総合運動公園（体育館冷温水発生器煙室蓋修繕、合宿施設実施設計、フィットネスセンター改修R5・R6、悠久館空調機更新、体育館外壁等補修、合宿施設用地構造物撤去等R6・R7、フィットネストレーニング機器購入）
		b. 調査及び広報活動の充実	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等を企画した。 また、広報活動については、チラシを効果的に配布をするほか、告知放送・広報誌・町ホームページやチャンネルO、またInstagramやfacebookなどのSNSを活用して住民に周知した。	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等を企画した。 また、広報活動については、チラシを効果的に配布をするほか、告知放送・広報誌・町ホームページやチャンネルO、またInstagramやfacebookなどのSNSを活用して住民に周知した。
		c. 学習内容の充実（社会教育事業・公民館運営審議会委員事業・生涯学習推進委員活動事業）	A	・生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施した。 ・優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供するとともに文化の振興を図るため、宝くじ文化公演事業として、歌手の荻野目洋子氏のコンサートを開催した。 ・小中学校との連携として司書を派遣し、学校図書室の整備や支援、充実を図った。また、ジュニア司書の養成を行った。 ブックスタートや読み聞かせをとおして幼児から本に親しむ環境づくりを行った。 本の魅力や図書館に親しみを持ってもらえるよう「図書館まつり」や各諸イベント等を実施した。	A	・生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施した。 ・小中学校との連携として司書を派遣し、学校図書室の整備や支援、充実を図った。また、ジュニア司書の養成を行った。 ブックスタートや読み聞かせをとおして幼児から本に親しむ環境づくりを行った。 本の魅力や図書館に親しみを持ってもらえるよう「図書館まつり」や各種イベント等を実施した。
	(2) 学校教育の充実	① 学校施設や設備などの整備及び充実	A	・名田庄小学校階段ですり設置工事 ・大飯中学校校舎等改修工事 ・名田庄中学校高圧引込住更新工事 ・本郷小学校高圧受電設備更新工事 ・大飯中学校理科室エアコン更新工事	A	・大飯中学校校舎等改修工事（R6～7 2ヶ年工事） ・本郷小学校消火ポンプ更新工事 ・佐分利小学校校長室エアコン等更新工事 ・佐分利小学校5年生教室エアコン更新工事 ・佐分利小学校高圧受変電設備更新工事 ・名田庄小学校体育館屋上防水改修工事請負金
		b. 高度情報化に対応した環境の整備（学校高度情報活用事業）	A	・各学校のHP作成ツールを導入し、教員の作成負担を減らすとともに情報量の充実を図った。 ・校務支援システムの運用を図った。 ・ICT機器（電子黒板、タブレット端末、校内無線LAN等）を活用することにより、情報活用能力の向上を図った。 ・GIGAスクール構想を推進するため、電子黒板を更新した。	A	・ICT機器（電子黒板、タブレット端末、校内無線LAN等）を活用することにより、情報活用能力の向上を図った。 ・GIGAスクール構想を推進するため、電子黒板を更新した。 ・福井県公立学校学習者用コンピューターの共同調達によりタブレット端末の更新（R7）にかかる機種選定等の事前調整を行った。
		② 適切な教員の配置と教育内容の充実（町費負担教員配置事業・学力向上実践事業）	A	・学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として14名配置した。 ・町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。	A	・学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として14名配置した。 ・部活動の地域移行を進める中で、学生のスポーツ機会確保のため部活動指導員を3名配置した。 ・町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。
		③ 特色ある教育の推進	A	a. 特色ある学校づくり（地域の特色を生かした教育活動推進事業） b. ふるさとを大切にする心を育む教育の推進（「総合的な学習の時間」推進事業） c. 熟意ある優秀な教育者の養成（学校教育研究会事業）	A	a. ゲストティーチャーを招いたり、現地に行ったりして体験的な活動を行い、各地域の特性を生かした学びと交流を行った。 b. 町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」の中で、ふるさとに関する課題を自ら見出し、課題を設定して調べる活動に取り組んでいる。 ・町内小中学校間でのふるさと学習の成果発表を通して、自身が住んでいる地域の魅力を発見し、地域への愛着やふるさとを大切にしていこうとする気持ちを育てた。 c. 研究会を定期的に開催し、外部講師を招き指導を受けた。
			A	・ゲストティーチャーを招いたり、現地に行ったりして体験的な活動を行い、各地域の特性を生かした学びと交流を行った。	A	・ゲストティーチャーを招いた体験学習（特産品づくり体験）や職場体験、地域の施設等の利活用を考える学習など、地域の特性と特色を学ぶとともに地域社会との交流を行った。
			A	・町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」において、ふるさとに関する課題を自ら見出し、地域課題の解決に取り組むことで、地域を見つめ理解し、愛着を深めるとともに、学習の成果発表を通して、話す力・まとめる力・発表する力を身に付けることができた。	A	・町内小中学校の「総合的な学習の時間」において、ふるさとに関する課題を自ら見出し、地域課題の解決に取り組むことで、地域を見つめ理解し、愛着を深めるとともに、学習の成果発表を通して、話す力・まとめる力・発表する力を身に付けることができた。
(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	a. 地域子ども育成事業の推進（放課後子ども教室推進事業）	A	・地域社会の中で放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを推進する。 ■本郷：本郷小学校児童を対象 書写教室（毛筆）・・・開催数1回 参加人数12人 書写教室（硬筆）・・・開催数1回 参加人数12人 ヘキサスロン教室・・・開催数1回 参加人数12人 プログラミング教室・・・開催数3回 参加人数11人 アイシングクッキー教室・・・開催数1回 参加人数14人 ■佐分利：佐分利小学校児童を対象。 館長とあそぼう・・・開催数1回 参加人数15人 忍者体験・・・開催数1回 参加人数30人 ■大島：大島小学校児童を対象 キッズダンス教室・・・開催数2回 参加人数24人 絵描き教室・・・開催数1回 参加人数11人 太鼓教室・・・開催数3回 参加人数91人 防災教室・・・開催数1回 参加人数16人 茶道教室・・・開催数2回 参加人数22人 ※防災教室は佐分利公民館と合同開催 ■名田庄：名田庄小学校児童を対象 ひまわりらんど・・・開催数1回 参加人数15人 ゆきんこらんど・・・開催数1回 参加人数12人 なかよしらんど・・・開催数1回 参加人数9人 体操教室・・・開催数2回 参加人数15人 スタービレッジ（合宿通学）2泊3日・・・開催数1回 参加人数15人	A	・地域社会の中で放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを推進する。 ■本郷：本郷小学校児童を対象 書写教室（毛筆）・・・開催数2回 参加人数24人 プログラミング教室・・・開催数1回 参加人数12人 アイシングクッキー教室・・・開催数1回 参加人数20人 ■佐分利：佐分利小学校児童を対象。 天体かんさつ会・・・開催数1回 参加人数30人 防災教室・・・開催数1回 参加人数24人 ※防災教室は佐分利公民館と合同開催 ■大島：大島小学校児童を対象 キッズダンス教室・・・開催数2回 参加人数24人 好きなキャラクターを書いてみよう・・・開催数1回 参加人数8人 太鼓教室・・・開催数3回 参加人数91人 茶道教室・・・開催数2回 参加人数24人 ■名田庄：名田庄小学校児童を対象 ひまわりらんど・・・開催数1回 参加人数5人 ゆきんこらんど・・・開催数1回 参加人数16人 なかよしらんど・・・開催数1回 参加人数11人 ダム湖でSUP教室・・・開催数1回 参加人数14人 スポーツリズム教室・・・開催数4回 参加人数43人 スタービレッジ（合宿通学）2泊3日・・・開催数1回 参加人数13人

大項目	中項目	小項目	令和5年度		令和6年度				
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価			
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	b.ジュニアリーダーの養成 (青少年愛護センター事業、子ども会活動支援事業)	A	・新型コロナウイルスの影響を受けつつも感染対策を取りながら、子ども会育成会と連携した事業（子ども会キャンプ、かるた大会）を開催した。京都府への町外研修を行いジュニア・リーダーとしての知識・技術を学び、資質向上を図るとともに、お互いの交流を深めた。 ・ジュニアリーダー登録者数8名（うち高校生3名）登録人数は前年より2名増加した。	A	・子ども会育成会と連携した事業（子ども会キャンプ、かるた大会）を開催した。スーパー大火勢などの行事に運営協力として積極的に参加し、ジュニア・リーダーとしての知識・技術を学び、資質向上を図るとともに、お互いの交流を深めた。 ・ジュニアリーダー登録者数11名（うち高校生5名）登録人数は前年より3名増加した。		
			c.有害環境排除の推進 (青少年愛護センター事業)	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体・学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設置状況をパトロールした。	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体・学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設置状況をパトロールした。		
			d.健全な家庭づくりへの啓発 (家庭教育推進事業)	A	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動としての「ふるさとファミリーワーク」を佐分利地区をコースとして、コロナ禍前の通常形式で実施した。	A	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動としての「ふるさとファミリーワーク」を本郷地区をコースとして実施した。		
		② 青少年の社会参加や交流の促進 (公民館活動事業)		A	子供や若者が興味を持つような企画を計画し公民館活動への参加を促した。 各公民館まつり、各料理教室、プログラミング教室、書写教室、みんなでラジオ体操、まちたんけん、防災学習、体操教室、しゃぼんだま実験教室等	A	子供や若者が興味を持つような企画を計画し公民館活動への参加を促した。 各公民館まつり、各料理教室、プログラミング教室、天体観察会、書写教室、みんなでラジオ体操、防災学習、体操・ダンス教室、SUP体験教室等		
		③ 問題の早期発見指導体制の充実		a.相談等の体制の充実 (各種相談事業)	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化（情報の共有化）を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化（情報の共有化）を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。	
				b.関係機関と連携強化 (青少年愛護センター事業)	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、名田庄地域の中学生自転車通学の見守り、夏休み期間中の夜間巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール隊」を組織し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。（ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。） ・「子ども110番の家」のマップを更新した。	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、名田庄地域の中学生自転車通学の見守り、夏休み期間中の夜間巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール隊」を組織し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。（ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。）	
		(4) 地域教育の推進		① 地域教育の充実に向けた環境整備	a.地域教育拠点の充実 (社会教育団体活動支援事業)	A	・青少年育成おおい町民会議・輝くおおい女性の会・子ども会育成会、きのこ星の町おおいネットワーク、国際交流協会等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・国際交流協会においては、町が台湾新北市淡水区と友好交流都市の覚書を締結したことから、今後の交流のあり方を検討するため、台湾視察を実施した。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。	A	・青少年育成おおい町民会議・輝くおおい女性の会・子ども会育成会、きのこ星の町おおいネットワーク、国際交流協会等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・国際交流協会においては、友好交流都市の台湾新北市淡水区と定期的なオンライン交流会を行い交流を深めている。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。
				b.地域ぐるみ教育推進リーダーの育成 (社会教育事業)	A	・女性団体ネットワークや子ども会等の各種社会教育団体において研修会等に参加した。また、国際交流協会においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止が続いていたドイツノイマルクトとの交流を再開し、3年に一度のサイクルで行う「受入」「派遣」「休止」のうち、「派遣」の年であったことから、国際交流協会会員12名をノイマルクトへ派遣した。	A	・女性団体ネットワークや子ども会等の各種社会教育団体において研修会等に参加した。	
				c.産学協同による学習の推進	A	・きのこ星の町おおいネットワークでは、放射性廃棄物の地層処分についての研修を重ねており、「地層処分を考えるフォーラムin福井」への参加（8名）やエネルギーサイエンティスト澤田哲生氏を講師として招き「核のゴミの処分問題について」の講演会（参加者43名）など行った。 また、原子力エネルギーに関する学習のまとめと、将来を担う子ども達へのエネルギー教育の一助とするために、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構島田氏の監修を受け、紙芝居を2編作成した。	A	・きのこ星の町おおいネットワークでは、原子力エネルギーに関する学習のまとめと、将来を担う子ども達へのエネルギー教育の一助とするために作成した紙芝居「電気ってなあに？」を各小学校で上演した。	
			② 人権教育の推進 (人権教育推進事業・人権講演会開催事業)	A	・人権教育の推進及び人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を配置している。 ・人権意識の高揚を図るため、日頃接する機会の少ない著名な講師を招き、講演を行うことで教養を高める「さわやかライブ講座」では、日本テクノ株式会社環境マイスターの新津春子氏を講師に迎えて開催した。今回は、町内中学生を対象にした講演会と一般の方を対象にした講演会の2回に分けて実施した。 ・例年実施している人権に関する作文・標語、メッセージの募集では、1,216点の応募があった。また、応募作品をまとめた冊子「人権」第54号を100冊、ダイジェスト版1,000部を発行し啓発を行った。 ・人権研修の機会を増やす新たな試みとして、町民を対象にした人権DVD視聴会を各地域で行った。	A	・人権教育の推進及び人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を配置している。 ・人権意識の高揚を図るため、日頃接する機会の少ない著名な講師を招き、講演を行うことで教養を高める「さわやかライブ講座」では、俳優の宇梶剛士氏を講師に迎えて開催した。（入場者217名） ・例年実施している人権に関する作文・標語、メッセージの募集では、1,312点の応募があった。また、応募作品をまとめた冊子「人権」第55号を100冊、ダイジェスト版1,000部を発行し啓発を行った。 ・町民を対象にした人権DVD視聴会を各地域で行った。		

内部評価

令和6年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検及び評価を実施し、その結果を今回の報告書にまとめました。

(1)教育委員会の活動については、隔月開かれる教育委員会定例会に加え、協議・審議案件が発生した場合に臨時会を開催し、速やかな情報共有と教育活動の推進に努めました。

(2)教育委員会が管理・執行する事務については、項目を個別に点検・評価することにより、事業などの執行状況の確認ができ、成果を検証することができました。

(3)教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、事務局が執行すべき事務の実施状況が確認でき、学校教育課、社会教育課共に概ね計画通りに事務が執行されていることを確認できました。

学校教育・社会教育それぞれの事業に工夫と改善を心がけ、事業を推し進め、その結果について自己点検・評価を行う必要性を確認しました。

今後の事務・事業の推進にあたっては、その目的や必要性を明確にし、常に課題意識を持って取り組む姿勢が求められます。特に、人口減少が続く中であっても、すべての子どもたちが安心して学べる教育環境の整備・充実を図ることが重要であり、ICTの活用などを積極的に推進しながら、ふるさとを理解し愛着が持てるように取り組んでいかなければなりません。そのためには、実施する事務・事業の効果や優先度、費用対効果を十分に考慮しながら、計画的かつ重点的に事業を進めるとともに不易と流行を的確にとらえながら、より質の高い教育、安全安心な環境づくり、生涯にわたる学び続けることができる教育を目指していきます。

外部評価

- 1 教育委員会の活動
 - ・定例会、臨時会などを定期的かつ計画的に開催し、適切な運用がなされており、教育委員会と事務局の連携が良好に行われていると評価する。
 - ・教育委員会と首長との意見交換会の実施については、総合教育会議において、本町の教育の方向等について協議および連携が図られているが、今後もさらなる充実・発展が望まれる。
 - ・学校訪問等を通じ教育委員の目線で教育現場および施設の状況把握に努められており評価する。
 - 2 教育委員会が管理・執行する事務
 - ・（１）～（１６）の事務について、適切に行われていると評価する。
 - 3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務
 - （１）生涯学習の充実
 - ・生涯学習推進委員会により、生涯学習推進計画を踏まえ、各地域において地域のニーズに合った特徴ある活動が推進されており、評価できる。
 - ・各公民館教室が活発に行われ、地域住民の学習機会の充実が図れており評価できる。ただし、人口減少等により自主サークルの数が減少傾向にある中で、地域社会が活性化する貴重な場として持続的な活動が行えるよう支援を行っていく必要がある。
 - （２）学校教育の充実
 - ・学校施設の整備において、計画的に改修が行われており評価できるが、引き続き児童生徒が安心安全に学習できる環境を遅滞なく進めていく必要がある。
 - ・町費負担講師による学習支援や適応支援員、スクールソーシャルワーカーなど特別な支援を必要としている児童生徒に対応する人員が配置されており評価できる。
 - ・総合的な学習の時間において、ふるさとに関する課題を見出し、解決に取り組むなどより実践的かつふるさとへの愛着に繋がる取り組みがなされており評価できる。
 - （３）青少年教育の充実
 - ・ジュニアリーダーについては、町内行事へ積極的に参加するなど資質向上に努められているとともに、前年と比較すると登録者数が増加しており良い傾向にある。今後も子ども会活動はもとより地域を盛り上げていける人材となるようサポート体制の充実が望まれる。
 - （４）地域教育の推進
 - ・種々の取組が行われ評価できるが、団体の高齢化や人口減少、青少年の地域離れが懸念されるなかで、リーダーや組織の育成に向けた支援および住民意識を高める広報活動が必要である。
- 上記のとおり教育、文化活動、社会教育等それぞれの取り組みについて評価できるが、自主サークルの減少など少子高齢化等による課題も出てきている中で、社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、学校・家庭・団体・地域等の連携をより一層深め、人材の育成や地域教育力の維持・向上に向けた体制整備など、今後も、より充実した教育委員会の活動と発展を期待する。

6. 令和6年度教育委員会関係全事業（82事業）

【学校教育課】 40事業

番号	目名	事業名	令和5年度 事業費（千円）		執行率 （％）	令和6年度 事業費（千円）		執行率 （％）	前年対比（％）	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
1	教育委員会費	教育委員会事業	1,070	934	87.29	799	628	78.60	▲ 25.3	▲ 32.8
2	事務局費	教育振興事業	603	603	100.00	602	602	100.00	▲ 0.2	▲ 0.2
3		教育委員会事務局事業	4,578	4,475	97.75	2,810	2,592	92.24	▲ 38.6	▲ 42.1
4		高等学校等通学費支援事業	7,797	7,544	96.76	7,799	6,858	87.93	0.0	▲ 9.1
5		適応支援ネットワーク事業	13,283	12,138	91.38	13,855	12,742	91.97	4.3	5.0
6		進学サポート事業	39,839	39,046	98.01	41,835	41,835	100.00	5.0	7.1
7		公立学校情報機器整備事業	574	561	97.74	1,577	1,484	94.10	174.7	164.5
8		入学等応援事業	23,193	22,613	97.50	11,837	11,816	99.82	▲ 49.0	▲ 47.7
9	教員住宅費	教職員住宅管理事業	2,177	1,522	69.91	1,722	1,522	88.39	▲ 20.9	0.0
10	学校管理費 (小学校)	小学校管理事業	55,043	53,379	96.98	53,883	53,879	99.99	▲ 2.1	0.9
11		本郷小学校運営事業	12,309	11,145	90.54	12,645	12,428	98.28	2.7	11.5
12		佐分利小学校運営事業	8,839	8,167	92.40	9,832	9,405	95.66	11.2	15.2
13		大島小学校運営事業	8,250	7,321	88.74	8,668	8,587	99.07	5.1	17.3
14		名田庄小学校運営事業	8,215	7,482	91.08	9,101	8,803	96.73	10.8	17.7
15		小学校児童輸送委託事業	27,130	24,903	91.79	30,230	27,497	90.96	11.4	10.4
16		小学校校舎等改修事業	495	495	100.00	16,060	16,060	100.00	3,144.4	3,144.4
17		学校ICT教育推進事業（小学校）	56,660	56,412	99.56	60,991	60,835	99.74	7.6	7.8
18		名田庄体育館管理事業	1,053	1,000	94.97	-	-	-	皆減	皆減
19	教育振興費 (小学校)	町費負担教員配置事業（小学校）	34,141	33,924	99.36	38,879	38,601	99.28	13.9	13.8
20		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（小学校）	2,241	2,022	90.23	2,471	1,985	80.33	10.3	▲ 1.8
21		英語力向上事業（小学校）	7,187	7,186	99.99	7,187	7,186	99.99	0.0	0.0
22		人権教育地区推進事業（小学校）	119	118	99.16	204	202	99.02	71.4	71.2
23		学力向上実践事業（本郷小学校）	452	424	93.81	-	-	-	皆減	皆減
24		学力向上実践事業（佐分利小学校）	276	203	73.55	-	-	-	皆減	皆減
25		学力向上実践事業（大島小学校）	448	362	80.80	-	-	-	皆減	皆減
26		学力向上実践事業（名田庄小学校）	437	371	84.90	-	-	-	皆減	皆減
27	学校管理費 (中学校)	中学校管理事業	25,095	24,018	95.71	30,305	29,377	96.94	20.8	22.3
28		大飯中学校運営事業	10,346	9,041	87.39	10,830	10,186	94.05	4.7	12.7
29		名田庄中学校運営事業	6,446	6,030	93.55	8,692	8,068	92.82	34.8	33.8
30		中学校生徒輸送委託事業	25,168	24,333	96.68	29,574	27,983	94.62	17.5	15.0
31		中学校校舎等改修事業	53,097	46,186	86.98	42,020	41,677	99.18	▲ 20.9	▲ 9.8
32		学校ICT教育推進事業（中学校）	32,518	31,915	98.15	25,309	25,287	99.91	▲ 22.2	▲ 20.8
33	教育振興費 (中学校)	町費負担教員配置事業（中学校）	16,346	16,090	98.43	22,962	22,649	98.64	40.5	40.8
34		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（中学校）	2,128	1,824	85.71	2,546	2,095	82.29	19.6	14.9
35		英語力向上事業（中学校）	4,343	4,292	98.83	4,382	4,337	98.97	0.9	1.0
36		人権教育地区推進事業（中学校）	138	118	85.51	192	189	98.44	39.1	60.2
37		学力向上実践事業（大飯中学校）	526	419	79.66	-	-	-	皆減	皆減
38		学力向上実践事業（名田庄中学校）	233	219	93.99	-	-	-	皆減	皆減
39	中学校寄宿舎費	名田庄中学校寄宿舎管理運営事業	126	126	100.00	283	282	99.65	124.6	123.8
40	給食センター費	給食センター事業	125,097	123,340	98.60	103,204	101,387	98.24	▲ 17.5	▲ 17.8
学校教育計			618,016	592,301	95.84	613,286	599,064	97.68	▲ 0.8	1.1

【社会教育課】 4 2 事業

番号	目名	事業名	令和5年度 事業費（千円）		執行率 （％）	令和6年度 事業費（千円）		執行率 （％）	前年対比（％）	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
1	社会福祉施設費	総合町民センター管理事業	32,517	31,697	97.48	147,138	143,660	97.64	352.5	353.2
2		はまかぜ交流センター 管理運営事業	17,925	17,568	98.01	111,266	107,578	96.69	520.7	512.4
3	ふるさと交流センター費	ふるさと交流センター管理事業	7,467	7,440	99.64	12,538	8,904	71.02	67.9	19.7
4	社会教育総務費	社会教育事業	12,131	11,467	94.53	8,496	7,567	89.07	▲ 30.0	▲ 34.0
5		はたちのつどい事業	579	447	77.20	585	509	87.01	1.0	13.9
6		人権教育事業	2,790	2,717	97.38	3,420	3,373	98.63	22.6	24.1
7		中学生海外派遣事業	－	－	－	11,453	11,374	99.31	皆増	皆増
8	公民館費	青少年愛護センター事業	573	518	90.40	535	471	88.04	▲ 6.6	▲ 9.1
9		本郷公民館活動事業	850	845	99.41	674	660	97.92	▲ 20.7	▲ 21.9
10		佐分利公民館活動事業	609	599	98.36	667	647	97.00	9.5	8.0
11		大島公民館活動事業	632	571	90.35	496	495	99.80	▲ 21.5	▲ 13.3
12		名田庄公民館活動事業	645	620	96.12	871	840	96.44	35.0	35.5
13		本郷公民館生涯学習推進事業	86	83	96.51	639	618	96.71	643.0	644.6
14		佐分利公民館生涯学習推進事業	492	491	99.80	495	443	89.49	0.6	▲ 9.8
15		大島公民館生涯学習推進事業	237	225	94.94	332	308	92.77	40.1	36.9
16		名田庄公民館生涯学習推進事業	933	888	95.18	705	632	89.65	▲ 24.4	▲ 28.8
17		公民館管理運営事業	379	369	97.36	239	223	93.31	▲ 36.9	▲ 39.6
18		本郷公民館管理事業	5,657	5,627	99.47	7,272	7,236	99.50	28.5	28.6
19		佐分利公民館管理事業	5,458	5,447	99.80	6,857	6,844	99.81	25.6	25.6
20		大島公民館管理事業	5,368	5,363	99.91	6,770	6,764	99.91	26.1	26.1
21		名田庄公民館管理事業	5,369	5,339	99.44	7,137	7,122	99.79	32.9	33.4
22	図書館・史料館費	大飯図書館活動事業	4,743	4,711	99.33	4,789	4,767	99.54	1.0	1.2
23		名田庄図書館活動事業	4,318	4,299	99.56	4,218	4,172	98.91	▲ 2.3	▲ 3.0
24		郷土史料館活動事業	1,661	1,652	99.46	2,437	2,299	94.34	46.7	39.2
25		おおい町図書館協議会事業	47	47	100.00	185	182	98.38	293.6	287.2
26		名田庄図書館管理事業	9,216	9,177	99.58	11,135	11,082	99.58	20.8	20.8
27		大飯図書館・史料館管理事業	28,977	28,437	98.14	31,360	31,122	99.24	8.2	9.4
28	文化振興費	文化財保護事業	13,453	13,298	98.85	8,637	7,890	91.35	▲ 35.8	▲ 40.7
29		文化活動推進事業	9,144	8,819	96.45	9,388	9,378	99.89	2.7	6.3
30		文化財保護委員会事業	139	138	99.28	134	132	98.51	▲ 3.6	▲ 4.3
31		若州一滴文庫管理事業	64,315	63,376	98.54	40,867	40,012	97.91	▲ 36.5	▲ 36.9
32		小浜藩（松ヶ瀬・鯉崎）台場跡管理事業	10,253	10,225	99.73	1,536	1,535	99.93	▲ 85.0	▲ 85.0
33		岩の鼻遺跡館管理事業	4,873	4,854	99.61	－	－	－	皆増	皆増
34		厩会館管理事業	13,256	12,996	98.04	18,931	18,854	99.59	42.8	45.1
35		里山文化交流センター管理事業	72,503	67,623	93.27	95,770	95,693	99.92	32.1	41.5
36	保健体育総務費	保健体育管理事業	16,869	15,007	88.96	18,722	17,462	93.27	11.0	16.4
37		ふるさとファミリーウォーク事業	668	663	99.25	519	517	99.61	▲ 22.3	▲ 22.0
38		生涯スポーツ活動推進事業	447	362	80.98	386	365	94.56	▲ 13.6	0.8
39		スポーツ推進委員活動事業	1,298	1,120	86.29	2,160	2,076	96.11	66.4	85.4
40	体育施設費	オンラインウォーク等イベント事業	861	861	100.00	880	858	97.50	2.2	▲ 0.3
41		総合運動公園管理運営事業	234,743	217,897	92.82	730,388	726,717	99.50	211.1	233.5
42		名田庄総合運動場管理事業	3,991	3,988	99.92	5,048	4,892	96.91	26.5	22.7
社会教育課計			596,472	567,871	95.20	1,316,075	1,296,273	98.50	120.6	128.3
合 計			1,214,488	1,160,172	95.53	1,929,361	1,895,337	98.24	58.9	63.4